

重要取組シート

建設局 道路部 道路計画課

取組項目	【安全で快適な道路ネットワークの整備】 都市計画道路の整備
現状・課題	<p>【現状】</p> <p>本市の都市計画道路の計画総延長は約 276 k mである。整備状況については、令和 7 年度末現在、整備済路線延長が約 204 k m、整備率が約 74%、事業認可取得路線 9 路線を含め路線延長が約 14.7 k mとなっている。また、未整備区間については、堺市都市計画道路整備プログラム（平成 28 年 6 月策定）により、優先整備の考え方や事業着手時期を示している。</p> <p>【課題】</p> <ul style="list-style-type: none"> ○未整備区間（ミッシングリンク）が残っているため、整備済みの路線に期待される通行・空間機能が十分に発揮されず、ミッシングリンク解消に向けた早期整備が必要である。 ○大規模地震や激甚化する風水害などの災害に備えるため、緊急交通路が寸断された場合の代替機能の強化や延焼遮断機能の強化、津波避難対象地域等における避難路確保など、都市防災機能を強化する必要がある。 ○都市計画道路事業は、土地の境界確定や用地取得など時間を要する事業であるため、財源の有効活用の観点から特別財源を確保し、早期の効果発現を図るべく事業を効果的かつ効率的に進める必要がある。
取組の内容	<ul style="list-style-type: none"> ○事業中路線については、鋭意用地取得を進めながら早期に効果を発現させるため、一定の用地取得が完了した箇所から道路築造工事を進める。 ○具体的には、広域ネットワークを形成し都市防災機能の強化や渋滞緩和が期待できる南花田鳳西町線及び大阪河内長野線、世界遺産の玄関口における安全で快適な歩行空間を確保する出島百舌鳥線、駅へのアクセスや通学路等の安全性向上に資する草尾南野田線の部分供用を踏まえた工事進捗を確保する。 ○なお、都市防災機能を向上させるため、事業中路線は全て堺市無電柱化事業計画に位置付けており、道路築造にあわせて電線共同溝を整備する。 ○未整備区間については、今後の財政状況等を踏まえつつ、「選択と集中」の観点を含め、堺市都市計画道路整備プログラムについて精査を進める。 <p>【事業認可取得路線】</p> <p>南花田鳳西町線（金岡・白鷺地区）、大阪河内長野線（八下地区）、出島百舌鳥線、草尾南野田線、大阪和泉南線、常磐浜寺線、大阪河内長野線（北野田地区）、錦浜寺南町線、諏訪森神野線（浜寺・浜寺東地区）</p>

スケジュール	前期 (～9月)	<input type="checkbox"/> 事業中路線の用地買収の推進（4月～3月） <input type="checkbox"/> 南花田鳳西町線横断水路暗渠化工事（白鷺地区）の竣工（5月） <input type="checkbox"/> 南花田鳳西町線工事用進入路整備工事の着手（8月） <input type="checkbox"/> 出島百舌鳥線道路拡幅工事の竣工（9月） <input type="checkbox"/> 堺市都市計画道路整備プログラムの時点修正等に資する追加指標に関連するデータ収集、交通影響の把握や分析などを実施	
	後期 (～3月)	<input type="checkbox"/> 南花田鳳西町線横断水路暗渠化工事（金岡地区）の竣工（10月） <input type="checkbox"/> 草尾南野田線擁壁改修工事（登美丘高校）の竣工（11月） <input type="checkbox"/> 南花田鳳西町線百舌鳥川暗渠化工事の着手（12月） <input type="checkbox"/> 大阪河内長野線（八下地区）道路拡幅工事の竣工・部分供用開始（3月） <input type="checkbox"/> 南花田鳳西町線長池護岸工事の着手（3月） <input type="checkbox"/> 堺市都市計画道路整備プログラムの時点修正等に資する追加指標に関連するデータ収集、交通影響の把握や分析などの結果のとりまとめ	
	次年度以降	<input type="checkbox"/> 草尾南野田線の部分供用（東端～登美丘高校） <input type="checkbox"/> 堺市都市計画道路整備プログラムの時点修正等	
進捗の状況	前期 (～9月)		
	後期 (～3月)		
2030 堺市基本計画	該当する 施策	5-（2）都市インフラや公共施設の最適化・老朽化対策と交通ネットワークの構築	
	寄与する KPI	—	目標値（2030年度） —
未来都市計画 堺市SDGs	最も貢献する SDGsのゴール	ゴール番号 11	住み続けられるまちづくりを
	寄与する KPI	—	目標値（2030年度） —

重要取組シート

建設局 道路部 連続立体推進課

取組項目		【安全で快適な道路ネットワークの整備】 連続立体交差事業の推進（南海本線）
現状・課題		<p>本事業は、南海電気鉄道南海本線の石津川から高石市域へ至る約 2.7 kmにおいて鉄道を高架化することにより、7か所の踏切を除却し、都市内交通の円滑化を図り、分断された市街地の一体化による都市の活性化や津波災害時の避難機能の強化を図る事業である。</p> <p>【現状】</p> <ul style="list-style-type: none"> ・事業期間：平成 18 年度～令和 15 年度 ・全体事業費：約 680 億円（うち市費約 280 億円） ・用地取得状況：令和 7 年度末現在で約 99%（事業区域内は残 1 件） <p>【課題】</p> <ul style="list-style-type: none"> ・効率的な鉄道工事の推進、事業費の平準化 ・高架工事に伴う沿線住民、地元関係者との調整、対応 ・高架下空間の活用検討 ・阪堺線移設に伴う工事調整、跡地活用検討
取組の内容		<ul style="list-style-type: none"> ・鉄道事業者と連携し、地域住民への丁寧な周知・説明を行いながら、今年度も高架工事を推進する。 ・地域の一体的な発展のために、高架下空間の活用検討や阪堺線跡地活用に関する関係者との継続した意見交換を実施する。
スケジュール	前期 （～9月）	<input type="checkbox"/> 関係機関協議、地元説明及び意見交換（4月～3月） <input type="checkbox"/> 鉄道高架工事（南海施工:4月～3月） <input type="checkbox"/> 阪堺線移設工事（阪堺施工:4月～3月）
	後期 （～3月）	<input type="checkbox"/> 阪堺線移設工事に伴う現在線の単線化（阪堺施工:10月）
	次年度以降	<input type="checkbox"/> 鉄道工事（高架、阪堺線移設） <input type="checkbox"/> 鉄道事業者との用地交換処理 <input type="checkbox"/> 高架下空間の活用検討 <input type="checkbox"/> 南海本線と阪堺線の乗り継ぎ利便性向上の検討 <input type="checkbox"/> 旧駅舎の保存活用方針の検討 <input type="checkbox"/> 浜寺公園駅前線の整備方針
進捗の状況	前期 （～9月）	
	後期 （～3月）	

(様式 4)

2030 堺市基本計画	該当する 施策	5-(2)都市インフラや公共施設の最適化・老朽化対策と交通ネットワークの構築		
	寄与する KPI	—		目標値 (2030 年度) —
未来都市計画	堺市SDGs 最も貢献する SDGsのゴール	ゴール番号	住み続けられるまちづくりを	
		11		
未来都市計画	寄与する KPI	—		目標値 (2030 年度) —

重要取組シート

建設局 道路部 連続立体推進課

取組項目		【安全で快適な道路ネットワークの整備】 連続立体交差事業の推進（南海高野線）
現状・課題		<p>本事業は、南海電気鉄道高野線の浅香山駅から堺東駅付近における約3.2km区間において、安全で円滑な交通の確保、地域の一体的な発展及び良好な生活環境の確保のため、鉄道を高架化することで10か所の踏切を除却するものである。また、堺東駅周辺の都市関連計画と整合させ、駅前街区を再編し、都心部の活性化に大きな役割を果たすものである。</p> <p>【現状】</p> <ul style="list-style-type: none"> ・事業期間：令和3年度～令和19年度 ・全体事業費：約565億円（うち市費約230億円） ・事業に必要となる用地の権利者数：約500人 <p>【課題】</p> <ul style="list-style-type: none"> ・効率的な鉄道工事の推進と事業費の平準化 ・工場・共同住宅等多数の権利者との用地交渉 ・事業に支障となる占用物件の移設 ・堺東周辺関連計画と整合した都市基盤整備方針検討調整
取組の内容		<ul style="list-style-type: none"> ・鉄道事業者と連携して事業の進捗管理を行い、高架工事（杭・基礎）施工のための鉄道準備工事を推進する。また、高架工事の着手に向けて詳細設計を継続的に実施する。 ・事業に必要となる用地取得及び借地契約を推進する。 ・占用者（上下水道、ガス、電気、電話等）との協議調整を行う。 ・堺東周辺関連計画と整合を図った都市基盤整備方針に関する関係部署や関係者との協議調整を行う。
スケジュール	前期 （～9月）	<input type="checkbox"/> 用地交渉（4月～3月） <input type="checkbox"/> 測量、物件調査業務（4月～3月） <input type="checkbox"/> 鉄道事業者との協議（4月～3月） <input type="checkbox"/> 占用者、事業関係者との協議（4月～3月） <input type="checkbox"/> 支障物撤去・移設（4月～3月） <input type="checkbox"/> 鉄道準備工事（4月～3月）
	後期 （～3月）	
	次年度 以降	<input type="checkbox"/> 事業用地取得 <input type="checkbox"/> 事業に支障となる占用物の移設 <input type="checkbox"/> 仮側道・仮線工事着手 <input type="checkbox"/> 高架工事着手 <input type="checkbox"/> 事業地周辺の都市関連計画と整合による駅前街区の検討

進捗の状況	前期 (～9月)		
	後期 (～3月)		
2030 堺市基本計画	該当する 施策	5- (2) 都市インフラや公共施設の最適化・老朽化対策と交通ネットワークの構築	
	寄与する KPI	—	目標値 (2030年度) —
未来都市計画 堺市SDGs	最も貢献する SDGsのゴール	ゴール番号 11	住み続けられるまちづくりを
	寄与する KPI	—	目標値 (2030年度) —